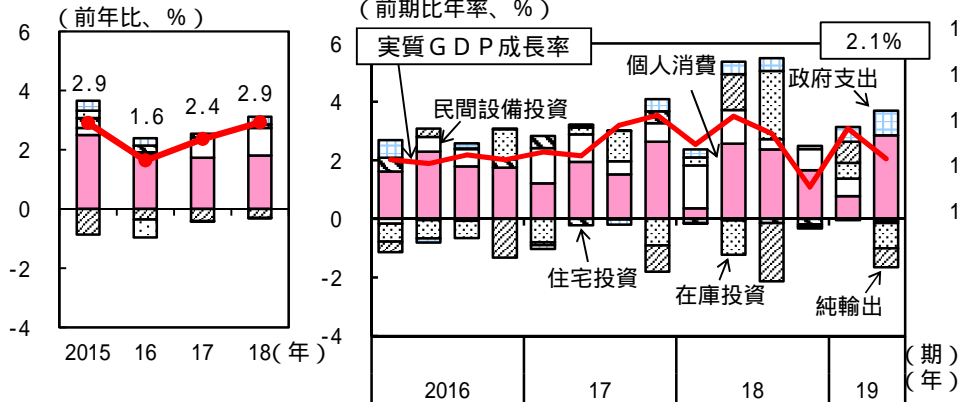


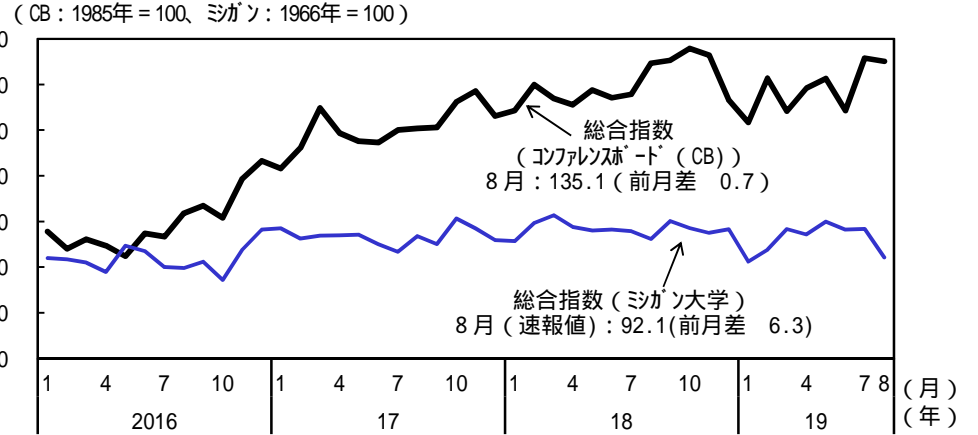
1. アメリカ

アメリカでは、景気は回復が続いている。

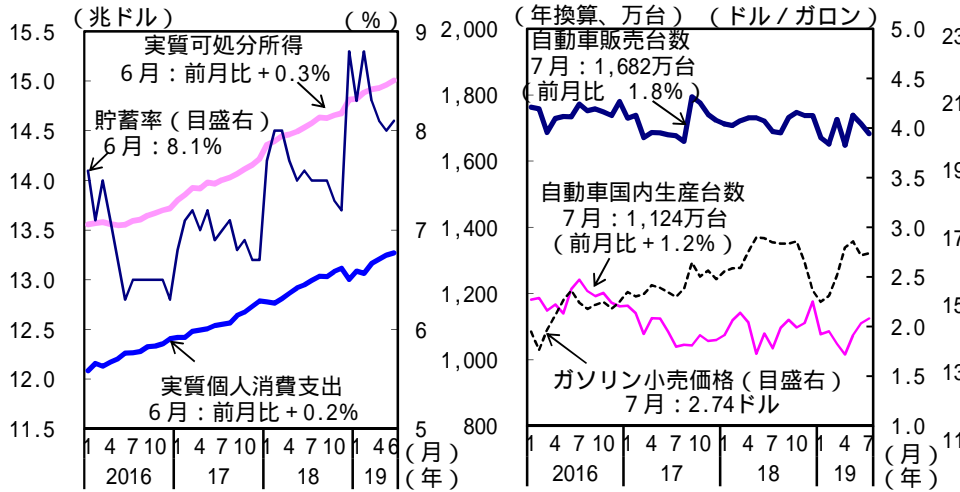
実質GDP成長率（1次推計値）
2019年4 - 6月期は前期比年率2.1%成長



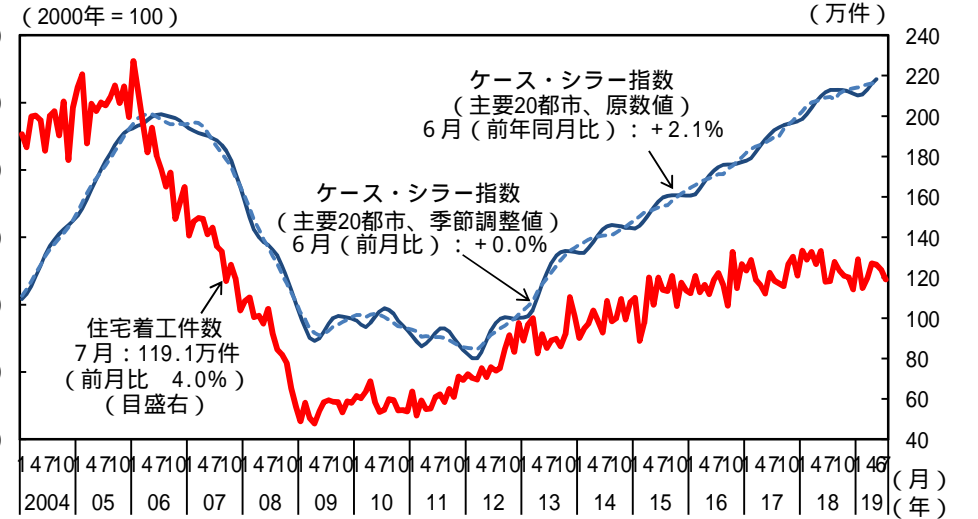
消費者信頼感指数



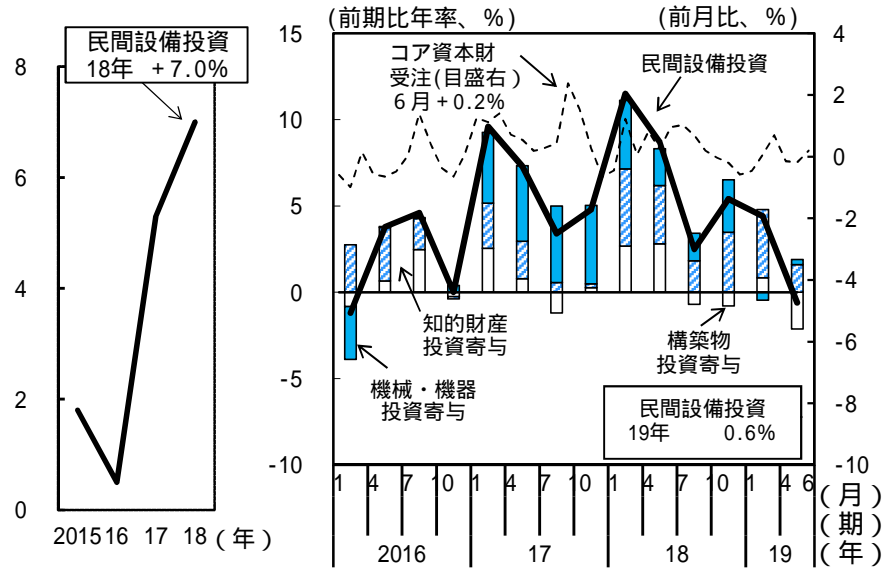
消費は増加、自動車販売台数は弱含み



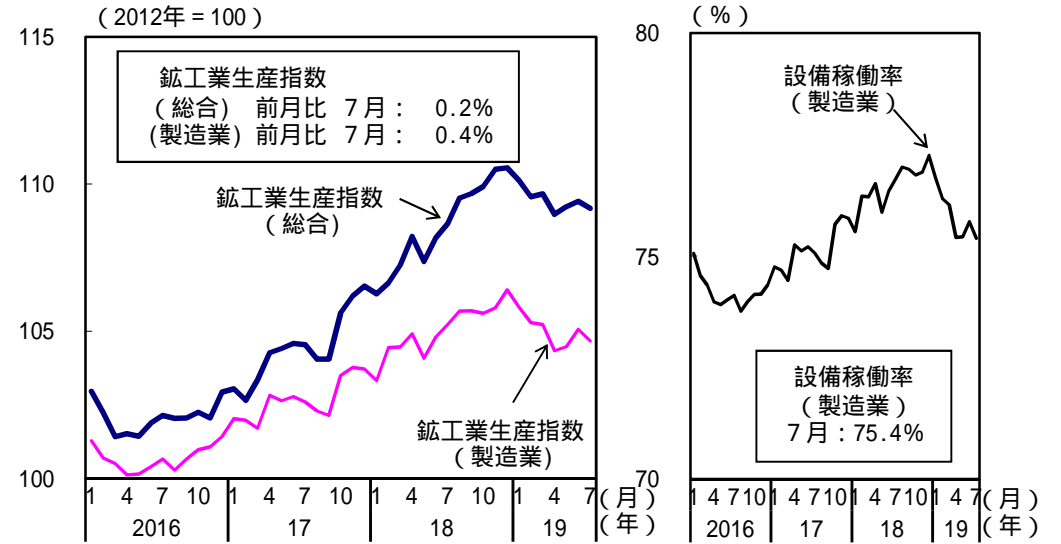
住宅着工はおおむね横ばい、住宅価格は伸びがやや低下



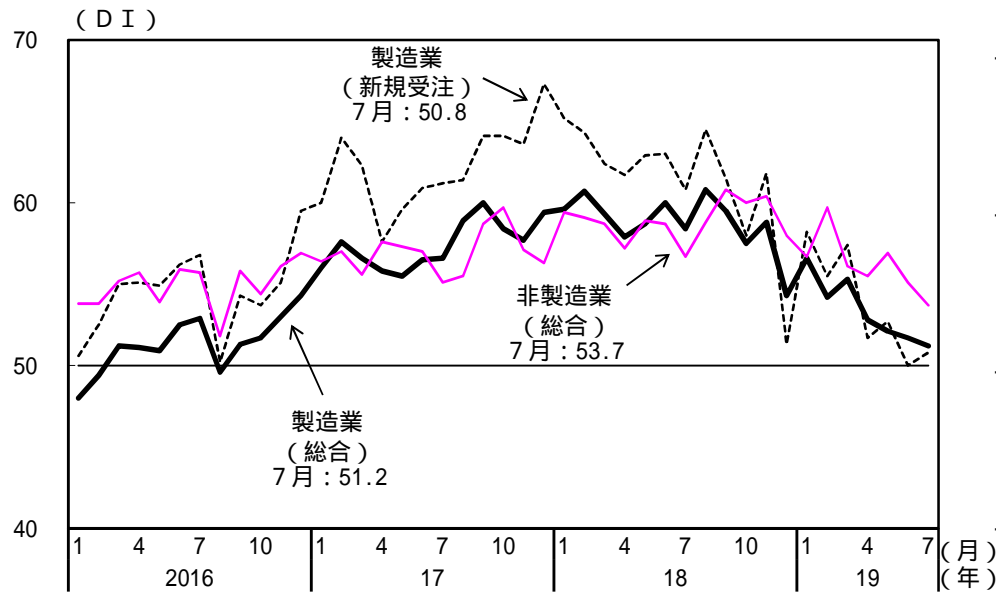
設備投資はこのところ弱い動き



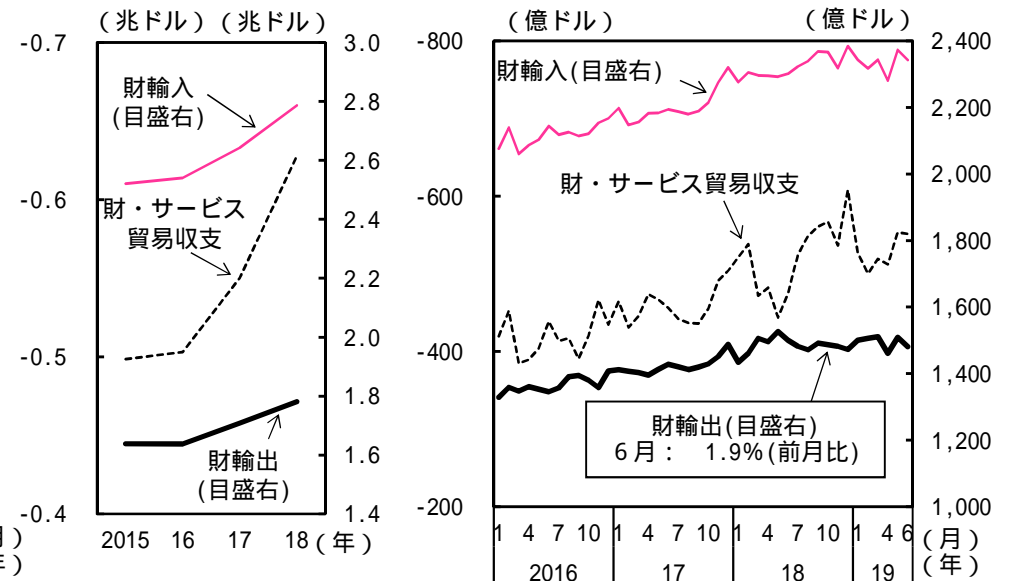
生産は弱い動き



製造業の景況指数は低下

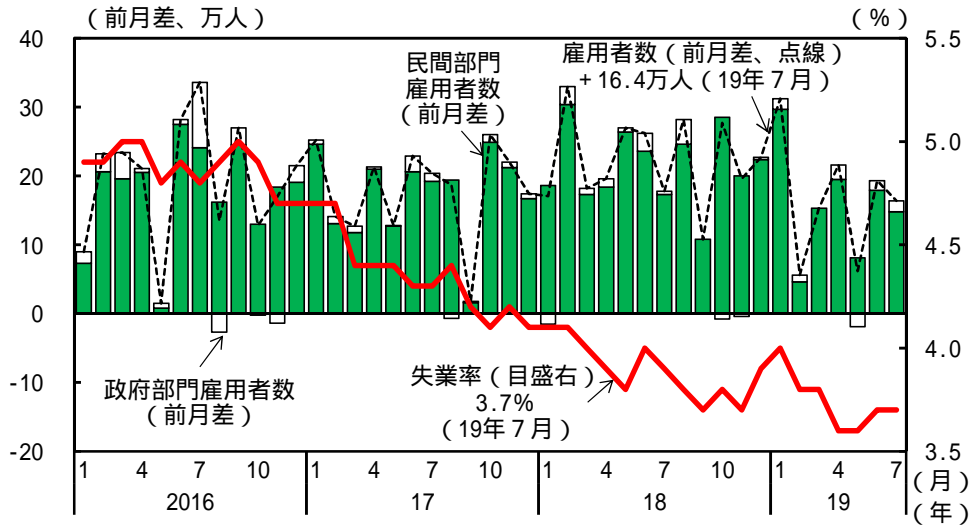


財輸出はこのところ弱含み



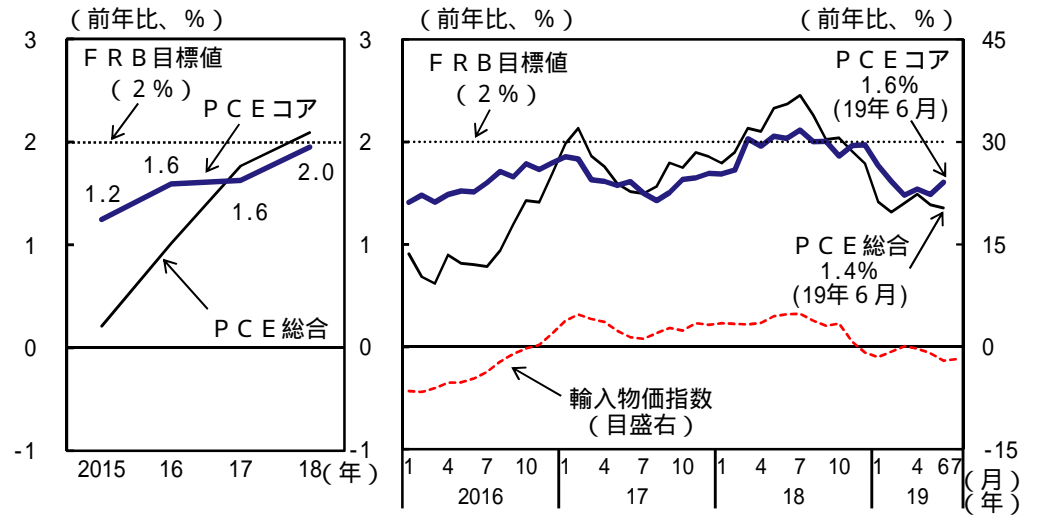
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

雇用者数は増加、失業率は低水準でおおむね横ばい



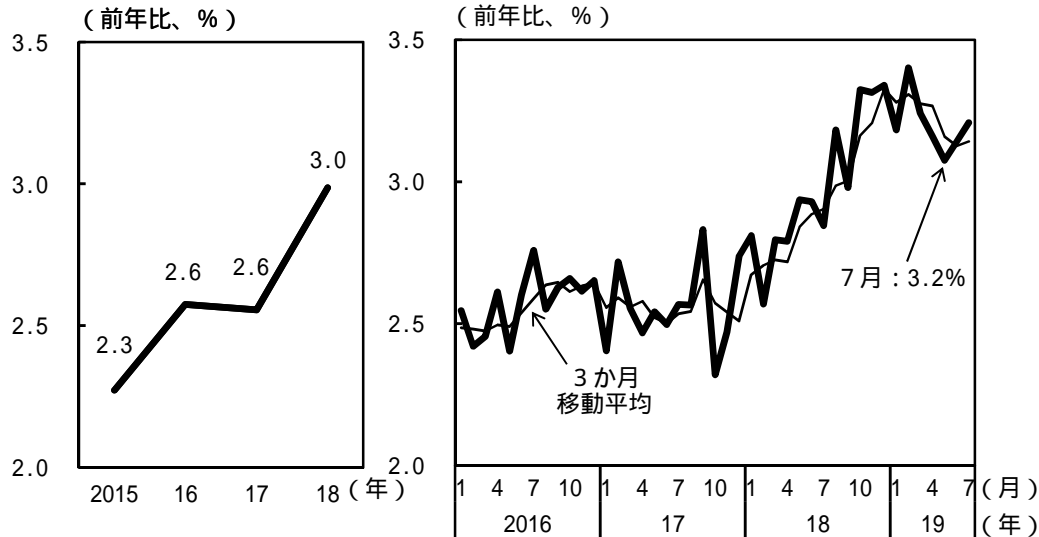
(備考) 雇用者数は非農業部門。

コア物価上昇率はやや低下



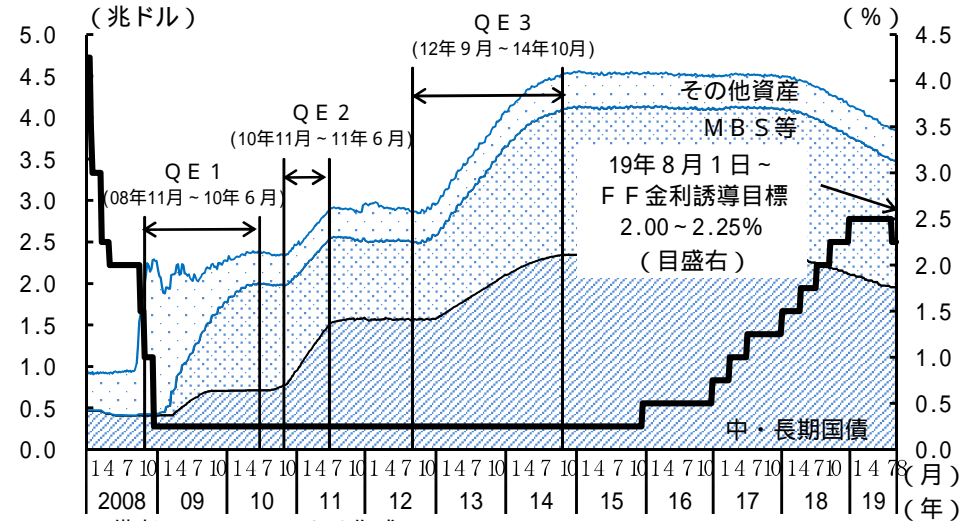
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

賃金の伸びはおおむね横ばい



(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

金融政策



(備考) 1. FRBより作成。
2. FF金利誘導目標については、上限を指す。